

各位



公益社団法人 全日本病院協会  
ALL JAPAN HOSPITAL ASSOCIATION  
会長 西澤寛俊

これが  
最後のチャンス!

第5弾  
追加開催

2025年に生き残るための経営セミナー

テーマ

「データ提出加算のためのデータ作成・  
コーディング研修」

平素より、会務運営にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成26年度診療報酬改定の柱の一つが「データ提出加算」です。一般病棟、亜急性期病床から、そして療養病床から地域包括ケア病床・病棟へ移行させた場合でも、同一病院すべての病床でDPCに準じたデータ提出が義務付けられることをご確認ください。

対応に向けてこれから準備する病院はお急ぎ、準備中の病院は方向性に誤りがないか、対応済の病院も抜けがないか、今一度確認をしていただくためのセミナーを平成26年8月13日（水）に開催いたしました。しかし、多くのお申込みをいただき定員を遥かに超え、多くの方にご参加いただけませんでした。そのため、同様の内容にて、下記の日程で追加開催することになりましたので、あらためてご案内申し上げます。

関係役職員のご参加について宜しくお願い申し上げます。

#### 【注目点】

平成27年4月1日以降、「一般病棟7対1入院基本料」「専門病院7対1入院基本料」「特定機能病院7対1入院基本料」「地域包括ケア病棟入院料」を算定する予定がある場合は、移行期間（平成26年4月～平成27年3月）終了までにデータ提出加算の届出することが必要。そのためには、11月20日の1回しかチャンスがありません。その1回で不備なく許可を受ける必要があります。

#### 【今回のセミナーの特徴】

- 厚生労働省担当官が直接質問に答えます。
- 募集人数を制限することで、質疑応答の時間をたっぷりと確保します。
- 8月13日開催の同セミナーのFAQを配布します。

## 記

1. 日時 平成26年10月9日(木) 14:00～17:00
2. 会場 全日本病院協会 大会議室(※下記会場案内図参照)  
東京都千代田区猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F  
TEL:03-5283-7441

### 3. プログラム(予定)

14:00～14:05	開会挨拶
14:05～15:35	データ提出加算の意義と手続き、データ作成等について 講師:厚生労働省保険局医療課(予定) 株式会社健康保険医療情報総合研究所(予定)
15:35～15:50	質疑応答
15:50～16:00	(休憩)
16:00～16:45	診療情報管理士によるコーディングの実際 講師:社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 医事課長 笹谷忠志
16:45～16:55	質疑応答
16:55～17:00	総括

※プログラム内容については、変更になる場合があります。

4. 参加対象 データ作成、コーディングを担当する医事職員、医師、病院管理者を対象  
定員150名(先着順とさせていただきます。)
5. 参加費 1名につき  
(会員病院)8,000円 (非会員病院)15,000円
6. 申込方法 別紙申込書にご記入の上、10月2日(木)までに全日病事務局  
へFAXにてお送り下さい。事務局にて確認後、「確認書・参加  
費お振込のご案内」を送信いたします。  
(定員に達した際には、申込をお受けできない場合がございます。)

### 会場案内図



JR 水道橋駅「東口」より徒歩4分



公益社団法人 全日本病院協会 事務局 (担当:向井・久下・祝)  
〒101-8378 東京都千代田区猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F  
TEL:03-5283-7441 FAX:03-5283-7444  
(TEL 受付時間:平日9:30～17:30 土日祝を除く) E-mail: kuge@ajha.or.jp